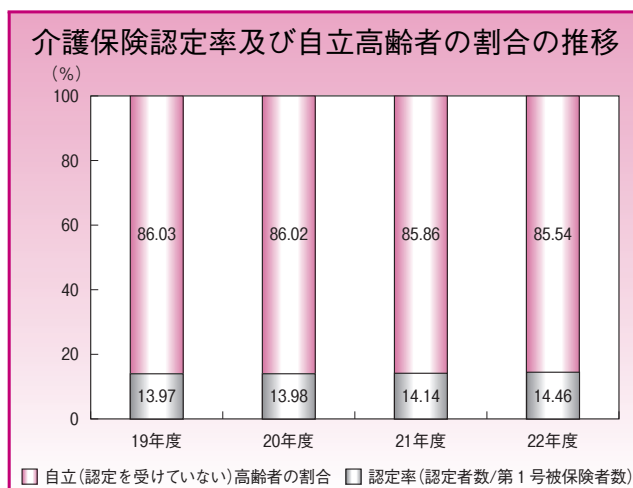


基本施策 3-③ 高齢者福祉の充実

現状

平均寿命が伸長するなか、要支援・要介護高齢者や認知症高齢者、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等、支援を必要としている高齢者が増加しています。また一方で、高齢者相互の各種交流活動や経験・知識を活かした活動等により社会との関わりを希望する高齢者が増加しています。



課題

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしくいきいきと自立した生活を続けることができるための支援

目指すべき方向

(1)地域包括ケア*の推進

(2)生きがいつくりの推進

基本施策 目標指標

市民満足度

基準値 (平成22年度)

49点



目標値 (平成28年度)

59点

※市民満足度は、「満足している」100点、「やや満足している」75点、「どちらともいえない」50点、「やや不満である」25点、「不満である」0点とした時の全回答者の平均得点

個別計画……高齢者福祉計画

(第5期：平成24年度～平成26年度、第6期：平成27年度～平成29年度)

*地域包括ケア：高齢者が、住み慣れた地域で、生きがいをもって、健やかに、尊厳のあるその人らしい生活を送ることができるよう、関係機関・団体等が連携して「医療・介護・予防・住まい・生活支援サービス」を利用者のニーズに応じて、日常生活の場で、適切に、継続的に（入院・退院・在宅復帰を通じて切れ目なく）提供すること。

具体的な施策

(1)-1 地域見守り支え合いの推進

地域で暮らす高齢者を支援するため、地域包括支援センターを中心に、地域の見守り支え合い活動を行う関係者・機関団体のネットワーク拡充等を推進します。

主要事業 (新) 地域見守り支え合い事業

(1)-2 自立支援・生活支援の充実

在宅生活継続を支援するため、権利擁護や虐待防止のほか、各種生活支援サービス等の自立支援・生活支援事業の充実を図ります。

主要事業 総合相談支援事業

目標値 総合相談件数

現状(平成22年度)

17,516件

目標(平成28年度)

23,000件

(1)-3 介護予防事業の推進

要支援・要介護状態の予防を図るため、元気アップデイサービスや介護予防教室等の介護予防事業を推進します。

主要事業 元気アップデイサービス事業

目標値 元気アップデイサービスの利用者数

現状(平成22年度)

16,967人

目標(平成28年度)

23,300人

(2)-1 社会参加の促進

就業機会を提供するシルバー人材センター事業や老人クラブ活動の支援のほか、生きがいサロン、街中サロン、各種高齢者文化スポーツ活動を促進します。

主要事業 生きがいサロン事業

目標値 生きがいサロンの箇所数

現状(平成22年度)

36箇所

目標(平成28年度)

55箇所

(2)-2 敬老事業の推進

地域社会に貢献してきた高齢者に対して敬意を表し、自治会等が中心となった敬老会開催等を支援します。

主要事業 敬老会支援事業

自然と共生する
まちづくり

快適で潤いのある
まちづくり

健やかに安心して暮らせる
まちづくり

安全で便利な
まちづくり

活力を創出する
まちづくり

豊かな心と文化を育む
まちづくり

創意と協働による
まちづくり